

長野労働局長 久富 康生 様



長野県労働組合連合会  
議長 細尾 俊彦  
長野市県町 593 Rinks593 3F  
電話 026-217-9071

## 2023(令和5)年度 長野地方最低賃金審議会の答申に対する異議申立書

労働者の労働条件の向上と国民経済の健全な発展に向け、真剣にご尽力いただいている委員の皆様様に心から敬意を表します。長野県最低賃金審議会は、8月7日、今年度の最低賃金の改定について、現行の908円を40円引き上げて948円にすると答申しました。真摯に検討を重ねられた結果であるとは拝察いたします。

しかしながら、この最低賃金額は、従来の引き上げ幅にとどまり、長野県において労働者が自立した生活ができる水準ではありません。さらに地域間格差を広げる中央答申を踏襲したもので、働き手の確保と地域経済の活性化という点において不十分な答申といわざるを得ません。

中央最低賃金審議会は7月28日、2023年度の最低賃金について、加重平均で1002円、41円(4.3%)の引き上げとなる目安を厚生労働大臣に答申しました。引き上げ幅は、ランク別にA「41円」、B「40円」、C「39円」でした。審議の中で「昨年10月から今年6月までの消費者物価指数の対前年同期比は4.3%と、昨年度の全国加重平均の最低賃金の引き上げ率(3.3%)を上回る高い伸び率であったことも踏まえ」「今年度の各ランクの引き上げ額の目安を検討するにあたっては4.3%(公益委員見解)」を重視したとした。しかし、これでは物価高騰を後追いするだけで、最賃近傍で働く労働者の生活改善にも、経済の活性化にもつながりません。長野県労連パート・臨時・派遣連絡会の作成したパート労働黒書2023(添付資料)でも収入が増えたのに生活は苦しくなったとの回答が多くありました。

さらに、今回、ランク数が4から3へ変更され、地域間格差の是正につながる目安が期待されていましたが、目安どおりだと、最高額と長野県の、地域間格差は円と昨年から1円広がることとなります。地域間格差が広がっている地方の実態は深刻であり、改善要望は切実である。長野県労連は2022年度から2023年度に

49の自治体に最賃の全国一律化と中小企業に対する支援の強化を求める意見書が採択を求める陳情、請願を提出し、21の自治体で意見書者が採択されました。また昨年、地域間の格差是正を求める奮闘と運動の広がり、46.8%の道県が目安を上回る改定を行うなど、その声は年々広がってきています。

全労連と長野県労連などの地方組織は、全国28の都道府県で「最低生計費試算調査」を取り組み、その結果から「8時間働けば人間らしく暮らせる」には、全国どこでも月額24万円（時給1500円）以上必要であることを明らかにしてきました。物価高騰は低所得者ほど重荷になることを考えると、今回の答申は最賃法の目的に反し、看過することはできません。

以上の点から、長野県労働組合連合会として、今回の長野地方最低賃金審議会の「長野県最低賃金の改正決定について（答申）」について下記の異議を申し立てます。

#### 記

1. 長野県最低賃金額を「40円引き上げ、948円とする」とした答申については不服であり、長野県の将来のためにも再審議を求めます。
2. 最低賃金の地域間格差の解消、全国一律最低賃金制などを展望し、最低賃金額を生計維持にふさわしい額への引き上げを求めます。
3. 景気浮揚・最賃引き上げにあたって、中小零細企業の支援策の具体化は急務の課題です。公益見解で述べられているように、政府・厚生労働省・関係各機関に対して有効な中小企業・小規模事業所の支援策をさらに強化・充実させることを求める意見を送付してください。
4. 異議に関する審議について、全て公開の場での審議を求めます。また、その際意見陳述の機会を保障してください。

以上

長野県

# パート労働黒書2023



長野県労連 パート・臨時・派遣連絡会

長野市県町593 Rinks593 3F TEL : 026-217-9071

## 1. はじめに

長野県労連は、県内の非正規労働者の低賃金と深刻な働き方の実態をあきらかにするため、「パート労働黒書」を発行しました。低すぎる賃金の実態、正規労働者との賃金格差、将来不安など、多くの課題が浮き彫りになっています。また、この間の物価上昇などでこれまで以上に生活が厳しい状況に追い込まれていることもわかりました。「生活するのにかかる費用が上がりすぎて、どうしたらいいのかわからない」「貯金がないので、将来が不安。子ども達の学費も払えるかわからない」「光熱費、物価が急高騰しているのに、それに見合った賃上げが見られない」など、非正規ではたらくなかまの実態は、賃金の低さに加え、物価高騰の影響を受けてこれまで以上に過酷な状況になっています。

## 2. 働く人々をめぐる全般的な状況

現在、非正規労働者は2,075万人を超え、非正規率は36.7%(総務省「労働力調査」)となりました。金融広報中央委員会があらわした金融資産非保有世帯(貯蓄ゼロ世帯)の割合は、およそ26%、4世帯に1世帯は貯蓄がない状態となっており、貯蓄がある世帯でも100万円未満となっています。年収200万円以下で働く労働者も、16年連続で1千万人にのぼり、最低賃金の全国一律1500円は喫緊の課題になっています。世界ではコロナ禍や物価高騰による国民生活の支援として、最低賃金の引き上げがおこなわれています。主要国では、イギリスは9.5ポンド(約1600円)、アメリカのロサンゼルスでは16.94ドル(約2200円)に引き上げています。また、フランスでは物価上昇にともなう最低賃金の再引き上げをおこない、10.85ユーロ(約1600円)となりました。いまだ1500円にもほど遠い日本の最低賃金と、日本政府の引き上げに消極的な姿勢と政策は、世界の流れに逆行しています。

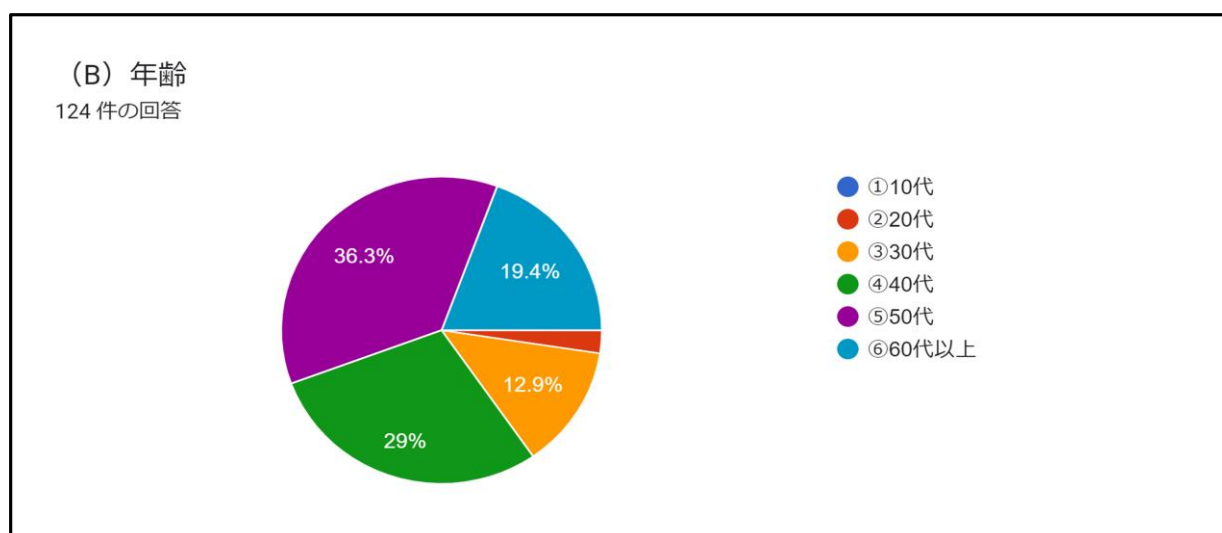
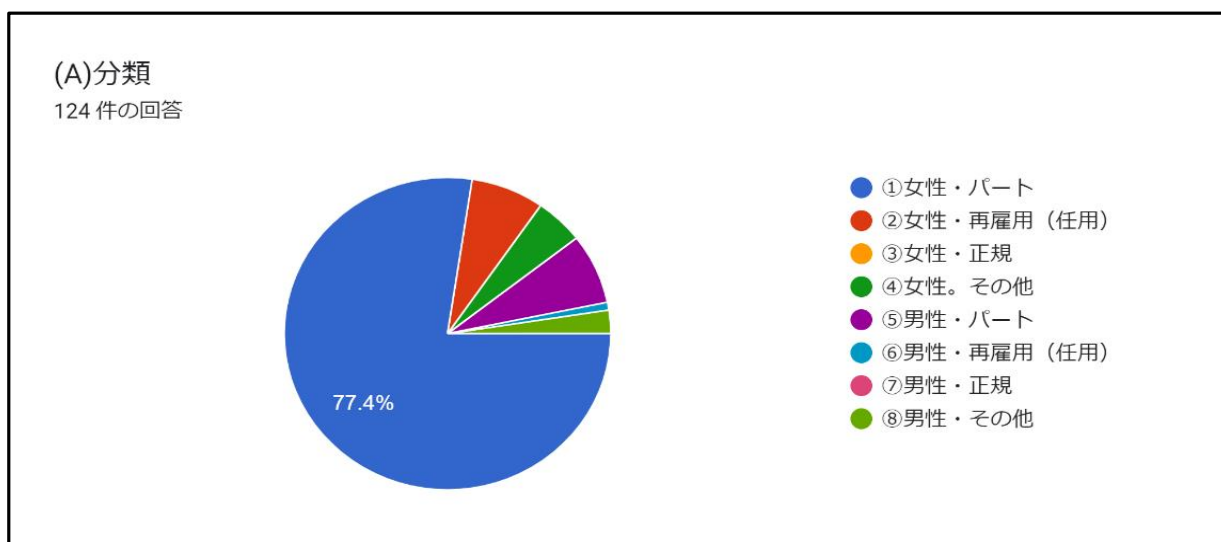
## 3. 「パート労働黒書」から見えてきたもの

- ① 昨年比で収入が増えているのに物価高騰により生活が苦しくなったとの回答が多くあり、昨年の最賃改定額が不十分であったことを表しています。
- ② 賃金の底上げや格差是正が進まないところに物価高騰が追い打ちをかけ、非正規労働者の生活は、将来の備えどころか、入院や子の進学、定年再雇用といった収支の変化に対応できない状況にまで悪化しています。
- ③ 非正規であっても家計収入を支えている労働者が多くいます。非正規を家計補助のための雇用形態とするのは、実態とかけ離れています。

## 「長野県パート労働黒書」作成にあたってのアンケート

- ・実施期間 2022年12月～2023年2月
- ・対象者 パート労働者、最賃近傍の賃金で働く労働者  
長野県労連の組合員、長野県労連加盟の組合がある職場で働く労働者を中心に協力を依頼
- ・回答数 124件

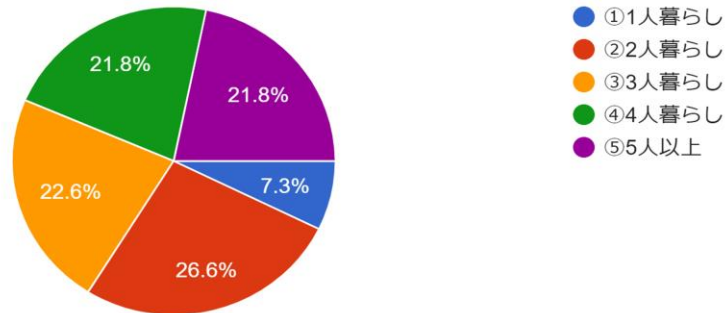
### アンケート集計①



## アンケート集計②

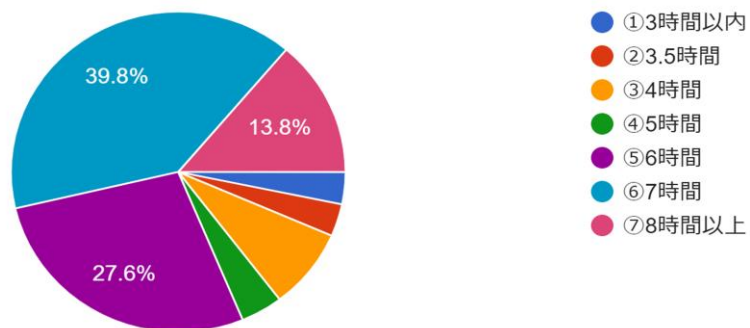
### (C-1) 世帯人数

124 件の回答



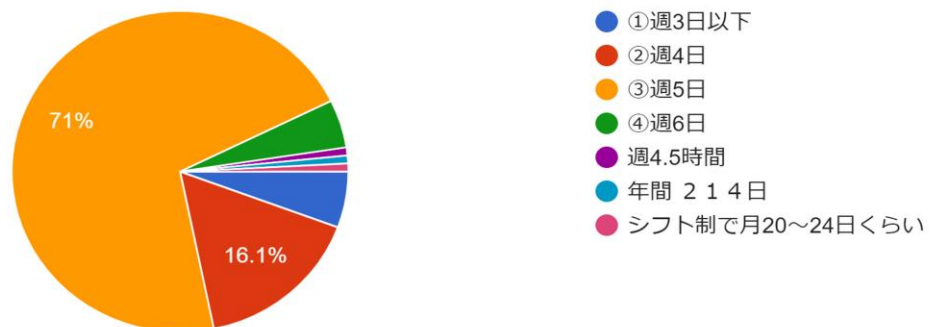
### (D) 労働時間 (日)

123 件の回答



### (E) 労働日数 (週)

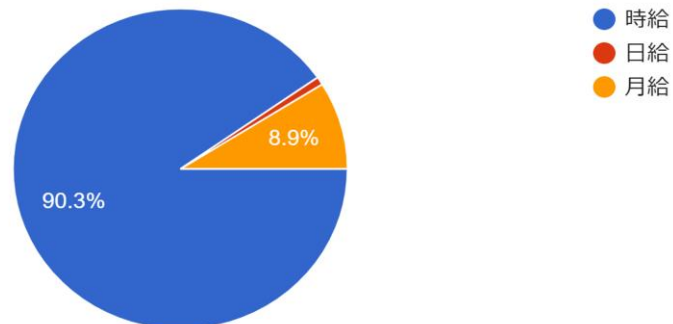
124 件の回答



### アンケート集計③

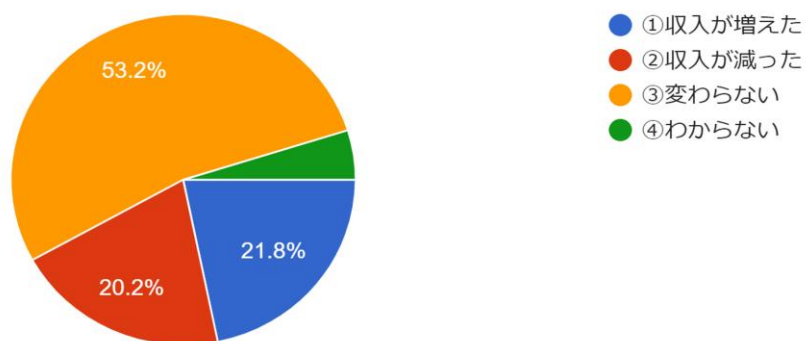
#### (F-1) 賃金形態

124 件の回答



#### (G-1) 収入実態 (昨年と比べて)

124 件の回答



回答：1～3件 / 18件中

※掲載に同意を得られた方の回答のみ掲載しています。

回答者	女性・パート	女性・パート	女性・パート
年齢	30代	40代	40代
世帯人数	2人暮らし	5人以上	4人暮らし
家族構成	夫と私の二人暮らし	父 母 夫 長男 長女 本人	夫 子ども2人
労働時間（日）	4時間	7時間	6時間
労働日数（週）	週5日	週5日	週4日
賃金時間額	¥910	¥1,030	¥908
収入実態（昨年比）	収入が増えた	収入が減った	収入が増えた
前項の理由	最低賃金が上がった為	転職し臨時職員になった為	職を変えたから
暮らしの実態	夫と二人暮らしで、夫が家賃、水道、電気、ガス代、新聞代を払ってくれているので、何とか生活出来ているが、自分の給料から必要な生活費を引くと、貯金できるのは月々2万円台で、本当ならもう少し多く貯金したいが、その余裕がない。	転職し臨時職員になったが、10万近く収入が減った。ローンを払えなくなり、主人にお願いせざるを得なくなり、保険も見直ししたり解約したりした。	
困っていること 不安なこと	将来、子どもが生まれたら私と夫の収入で育てられるか今から心配です。	このままの収入だと、将来の子供にかかる教育費を払っていけるのか不安。 また物価も上がっているのに、収入は減り、食費にあまり出費出来なくなりそうで、育ち盛りの子供にひもじい生活をさせないよう工夫しなければ行けないと感じている。	物価上昇しているのに、賃金は上がらず先行きが不安
これからの暮らしで希望すること	時給を早急に1000円以上に上げて、全ての人が経済的に余裕のある生活ができる世の中になって欲しいです。 また、公務員は最大3年育休を取れますが、全ての一般企業も本人が望めば育休を最大3年取れるようにして欲しいです。	時給を上げて欲しい。物価高騰の中、これから益々食育が必要になるし、自校給食のあり方も見直されるべき。かなり貴重な存在。 それに関わる全ての人達にも賃金と言う形で評価をして欲しい。	安心して暮らせるように、賃上げや通勤の保証をしてほしい。



回答：4～6件 / 18件中

回答者	女性・パート	女性・パート	女性・パート
年齢	40代	40代	50代
世帯人数	4人暮らし	4人暮らし	4人暮らし
家族構成	夫 本人 長男 長女	祖母 夫 子供二人	夫婦、子ども二人
労働時間（日）	7時間	4時間	6時間
労働日数（週）	週3日以下	週4日	週5日
賃金時間額	未回答	未回答	¥915
収入実態（昨年比）	収入が増えた	変わらない	収入が増えた
前項の理由	仕事が増え、 一時金を貰えたから		期末手当での分
暮らしの実態	収入が増えたら住民税も増え、教育費増、物価高騰で、結局手元に残るのは僅か	住宅ローン	生活費が逼迫。物価が上がっていることを日々実感。牛乳、パンなど毎日食べるものが20円30円とわずかだが上がっている。一ヶ月、一年で考えるとかなりの額に。もう下がることはないだろうし。これから先、不安だ。
困っていること 不安なこと	収入が不安定	物価高騰	上記の通り
これからの暮らしで希望すること	基本給がほしい	安定	賃上げ

回答：7～9 件 / 18件中

回答者	女性・パート	女性・パート	女性・パート
年齢	50代	50代	60代以上
世帯人数	5人以上	3人暮らし	4人暮らし
家族構成	配偶者、子供2人、配偶者の母	自分 子供2人	夫、子、義母
労働時間（日）	7時間	7時間	6時間
労働日数（週）	週5日	週5日	週5日
賃金時間額	未回答	未回答	¥915
収入実態（昨年比）	収入が増えた	収入が減った	変わらない
前項の理由	労働時間を延長した為	残業が減った 副業アルバイトを辞めた	
暮らしの実態	光熱費、物価高騰により生活に余裕がなくなった。	子供が大きくなったため福祉医療の返還がなくなり医療費の負担が増えた 進学したため学費が増えた	
困っていること 不安なこと	老後の貯蓄が出来ない。老後の生活と年金額。	障害のある子供がいるので、その子の将来が不安 進学した子供は奨学金を借りているので将来返還できるのか不安	物価高騰
これからの暮らしで希望すること	フルパートに退職金をいただきたいです。	非正規雇用でなく正規の職員の立場になりたい 1人で家計を支えているので、正直もっとお給料が必要	賃上げ、退職金制度の導入

回答：10～12件 / 18件中

回答者	女性・パート	女性・パート	男性・パート
年齢	60代以上	60代以上	40代
世帯人数	2人暮らし	2人暮らし	2人暮らし
家族構成	本人。夫。		本人 妻
労働時間（日）	6時間	4時間	7時間
労働日数（週）	週5日	週6日	週5日
賃金時間額	¥915	未回答	未回答
収入実態（昨年比）	収入が増えた	変わらない	収入が減った
前項の理由	ボーナス支給された		残業時間が大幅に減り、大分減りました。
暮らしの実態	歳を取ってくると医療費も高むが、保険料もあがるのでかけられない		
困っていること 不安なこと	夫は年金生活。生活はとても厳しい	生活必需品の値上げが多く、困っています	先が見えない、給料が上がっていない？
これからの暮らしで希望すること	時給を上げてもらいたい	賃上げ	賃上げを強く望む

回答：16～18件 / 18件中

回答者	男性・パート	男性・パート	女性・再雇用
年齢	50代	60代以上	50代
世帯人数	2人暮らし	1人暮らし	2人暮らし
家族構成	母親		自分・主人の二人
労働時間（日）	4時間	4時間	6時間
労働日数（週）	週5日	週5日	週5日
賃金時間額	未回答	未回答	¥915
収入実態（昨年比）	変わらない	変わらない	収入が増えた
前項の理由			ボーナスの増加
暮らしの実態	今のところ生活には全く困っていません。	特になし	家族が病気治療しているため、医療費がかかる。
困っていること 不安なこと	特にありませんが自分の老後が心配です。	特になし	光熱費・物価等が急高騰しているのに、それに見合った賃上げが見られない。
これからの 暮らしで 希望すること	現状のままでよいと思います	運転手の雇用年齢を上げて頂きたい。	賃上げ（経験加算・最低賃金の値上げ）や退職金支給。雇用の安定。

回答：13～15 件 / 18件中

回答者	女性・再雇用	女性・その他	男性・その他
年齢	60代以上	30代	60代以上
世帯人数	3人暮らし	4人暮らし	3人暮らし
家族構成	配偶者、長男	夫、私、中1娘、小4娘	
労働時間（日）	5時間	8時間以上	3時間以内
労働日数（週）	週5日	週6日	週5日
賃金時間額	未回答	¥1,000	¥880
収入実態（昨年比）	収入が減った	変わらない	変わらない
前項の理由	再雇用のパートに 職位変更したため		
暮らしの実態	気ままに		
困っていること 不安なこと	収入源が減って積立を壊して いる		
これからの 暮らしで 希望すること	家計簿をつけてないのでどう なっているのかわからない	賃上げ。 雇用形態に関係なく仕事に見 合った給料を。 どんなに頑張っても正職員に なれないのはどうなのか。 頑張りが評価されないのはか なしい。	